みえ市民活動・ボランティアニュース

ひろげる つなぐ かえる

2013

2013年10月25日発行 通券179号



P1-2 熱中手帖。

-これまで×これから- Vol.17

アートによるまちづくりを考える会

代 表 伊藤 峰子、副代表兼事務局 森 敏子

P3-4 三重ぐるり~みえの市民活動~

今月のテーマ:文化・芸術振興に関わる団体

P5 | 募集とご案内、助成金情報

P6 クローズアップ協創のヒント集

P7 マイNPO物語、NPO・ボランティア私の一冊 ほか



下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。





【「アート」を「まち」に持ち込んで活性化を "アート亀山"開催の経緯・趣旨を教えてください。

白いアーケードが連なる東町商店街を車で通りかかった際に、三重県立美術館の井上隆邦館長(当時)が"ホワイトキューブのようなまち"という印象を持たれました。その後、2007 (平成19)年のアートフォーラム三重の会議のときに私が「一度、総合文化センターを飛び出して、まちでやってみませんか」という提案をして、1年間、1カ所の空き店舗をお借りして、土・日・祝日だけ開くギャラリーを実験的にやったんです。そのことがきっかけになり、2008年から三重県内の作家だけで"商店街 in アート"という形で実施し、2010年からコンペ方式で"アート亀山"を毎年開催することになりました。【森】

2006~2007年というのは、商店に活気が失われつつあった時代で、ちょうど私が東町商店街振興組合の代表理事になった頃でした。商店街の中にアートを持ち込み、ウインドゥを飾ってもらって華やかにしてもらおうと思いました。にぎわいづくりと商店街の活性化を図ることで「アート×商店街」という新しい文化が創造できて、ちょうど白いまちと合うよねというので、森さんと私の考えが一致したのです。【伊藤】

シャッター通りになり空洞化が進むなか、人が歩いていない商店街で閉塞感が漂っていて、「全然、違うことをしよう」という話を2人でして、"現代アート"とのコラボレーションに取り組むことになりました。 【森】

*1 井上隆邦館長:2013年3月で三重県立美術館を退任。

多様な分野の人とアートを つくりあげていく喜び

組織や企画内容はどのようになっていますか?

「アートによるまちづくりを考える会」は東町商店街の方々と市民有志、作家有志でつくっており、市役所の職員なども交えて、毎年、井上前三重県立美術館長をアドバイザーにお迎えして、実行委員会が立ちあがるという仕組みです。組織の母体は「アートによるまちづくりを考える会」なのですが、「アート亀山 2013 実行委員会」は地元作家 12 組プラス今年は 24 組(団体やユニットが入っていますので、実際の人数はもっと多い)の作家たちや、商店街、市民のひとたちがかかわってくれています。

若手作家を対象に2つの部門<店舗部門>と<アーケード・シャッター部門>でコンペティションを実施しており、自分の作品や略歴を書いたポートフォリオ(portfolio)を送ってもらい、審査後、ノミネート作家が決まります。運営資金も少ないので、補助金が得られた年だけ、ほんの少しの額を作家の皆さんに出しています。今年は一番遠い方は北海道から制作費や交通費自前で参加してくださっています。毎年、若手作家は代わりますが、3年間来てくださっている方もあり、国内外の芸術祭に参加してみえるアーティストや芸大の助手の方や建築家、美術を学ぶ学生さんたちが、エントリーしてくださっています。

建築から映像・音楽・立体など、ジャンルが広いので、 参加者からは、いろんな分野の方と知り合えて作家同 士の交流がエキサイティングであり、まちの人との交 流も楽しいと言っていただいております。多様な分野 の方と一緒にアートイベントをつくりあげていく喜び があるという感想や意見をもらっています。

昨年、音楽で参加してくださった人は、東町商店街にいつもは有線で音楽が流れているのですが、期間中、 鈴鹿川のせせらぎとか、豆を煎る音とか、亀山でとらえたいろいろな音をチョイスして、1 本の CD に作曲 して流してくれました。

また "アート亀山" に出展している地元作家の女性だけで、「majo+(まじょプラス)」というグループをつくり、7days ギャラリーというプロジェクトを開催しています。もう 4 年目になりますが、空き店舗をお借りして、1 日から 7 日まで 8 月と 1 月 2 月以外は必ず毎月ギャラリーを開けています。【森】

地元作家は全員が実行委員になりましょうというスタンスで、若手作家が来てくださるおもてなしを一緒にやってもらっています。まちの人たちも協力的で、作品の搬入日にはそれぞれの家でつくってきたカレーを持ち寄って1つにし、大きな鍋でかき混ぜて、若手作家たちに振舞いますが、とても好評です。【伊藤・森】

いずれは独自のビエンナーレか トリエンナーレ に

波及効果・成果はいかがですか?

来てくれた若手作家に聞くと、ポスターを見て『三丁目の夕日』じゃないけれど、昭和が残っている感じや雑然としたところ、路地や急傾斜のところが「面白い」と言って来てくださいます。われわれ亀山人が気づかない"まちの魅力"を全国から来た若手作家たちに引き出してもらったと思っています。

作家側は、決められた白い壁に飾るのではなく、「場を活かすアート」を考える実験の場になりました。私自身、油絵とかアクリルとか水彩とか、いわゆる平面しか描いてなかったのが、立体とまではいきませんが、半立体的なことに挑戦しました。自分の作家活動の中でも思ってもいない展開、発見というか「こういうこともできたんだ」と、すごい大きな刺激になっています。

今年は"あいちトリエンナーレ"の最終日から

"アート亀山" < 2013.10.27 (日) ~ 11.4 (月) > です。市民の力と全国から集まって来てくれる若者のエネルギーとで、私どもは本当に勇気づけられているし、「何かアートって可能性があるな」と感じます。まちの人と作家、まちの人同士、作家同士でも、アートを通して交流できるという、そこに未来があるような気がします。商店街という日常の中に感性を刺激する非日常を置くことで、どんな化学反応が起こるかというのを密かに楽しんでいます。【森】

何年か実施してくる中で、今風な若者たちとやっていく難しさもありますし、資金や広報も課題なのですが、いずれは、もっと地域を広げて城下町である亀山の歴史地区や関宿の古い町並み、東町商店街や路地、そして、自然の中の棚田を巡るなど、亀山の魅力を感じてもらえるような、独自の現代アートの祭典にしていきたいという望みを抱いています。【伊藤・森】

* 2 ビエンナーレ、トリエンナーレ: 2年に1度開催の美術展の場合をビエンナーレ (biennale)、3年ごとの場合をトリエンナーレ (triennale) と呼ぶ。 * 3 『三丁目の夕日』: 西岸良平の漫画『三丁目の夕日』を原作としたアニメ、実写映画『ALWAYS 三丁目の夕日』(日本映画) もつくられた。昭和30年代の東京の下町が舞台となっている。



2013年8月のワークショップで試作の行灯



DATA

アートによるまちづくりを考える会

事務局住所 〒519-0137

三重県亀山市阿野田町 1060

森 敏子

Tel&Fax 0595-82-4125 E-mail a-epi@zb.ztv.ne.jp Facebook

https://www.facebook.com/art.

kameyama?filter=1

代 表 者 代表 伊藤 峰子

団体設立年月日 平成 19 (2007) 年 3 月 1 日

員 数 25 名

費 1,000円/年

会



三重県内で魅力ある活動を行っている市民活動・ボランティア団 体等を県内各地域の市民活動(支援)センター等の協力を得て、 ご紹介します。

11月は、文化の日。そして芸術の秋ですね。地域の文化や新た な芸術分野に触れるには、とても良い機会かもしれません。文 化や芸術の振興に関わる活動をしている団体は・・・?

今月のテーマ 文化・芸術振興に関わる団体

くわな歴史と文学を語る会

情報提供:特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

歴史と文学というふたつの分野をつないで、たくさんの人たちと、 毎月の講座を通じて、幅広い分野にふれ、いろいろな人の専門 的な成果を体得し、自分たちの人生も豊かにし、桑名の文化活 動に寄与できれば良いと思っています。「中世の桑名と近江」、「絵 はがきに見る百年前の石取り祭」、「丹羽文雄の文学と生涯」、「桑 員・四日市の発掘成果しなど、地元に密着した話の講演会や、 歴史文学散歩では、鳥羽の「海の博物館」や「法隆寺・斑鳩の里」 を訪ねたりしています。行政の支援は受けず、自分たちでやって いこうという集まりです。



文化の裾野を広げよう

nishiha123@beige.plala.or.jp

劇団 花さつき

情報提供:鈴鹿 NPO サポートセンター

劇団花さつきは、映画「埋もれ木」のボランティアスタッフとして 参加した者を中心に、2005年に鈴鹿市に誕生しました。団員は 現在12名で年齢も12歳から72歳までとさまざまです。持ち前 の「個性」と「技術」と「度胸」で舞台経験を積んできました。 活動は、市内の会館を中心にして、年1回公演を行っています。 また、今年2月には認知症サポーター養成講座を開催し、石薬 師高校演劇部とジョイント公演を行いました。お客様に満足して いただける舞台になるよう日々練習しています。



劇団花さつき第7 回公演「龍ケ池」 日時:平成26年2月9日(日) 開演 13:30(開場13:00) 鈴鹿市ふ れあいセンターふれあいホール団員も 随時募集しております。

2 080-5106-9978 (劇団花さつき 代表 長谷川)

くるべゃんが 久留倍官衙遺跡を考える会

情報提供:四日市市なやプラザ

久留倍官衙遺跡を考える会とは、平成16年から久留倍遺跡の 保存活用のキャンペーンをしている市民団体です。久留倍官衙 遺跡は平成18年7月28日に四日市市で初の国史跡となり、 その保存・活用の活動として、シンポジウム・講演会・壬申 の乱ウォーク・久留倍官衙遺跡まつり等を開催し、平成 25 年 10月26日の講演会「久留倍遺跡の立体復元~各地の遺跡復 元から~ | を以って30回を重ねるに至りました。

また、昨年からは未来を担う小学生・中学生を対象に、古代生 活体験として古代衣装試着・古代火起こし体験のイベントも実 施しています。



ひとこと PR!

国史跡「久留倍官 衙遺跡」は貴重な

文化史跡としての認識を通し、文化振 興の基地とUてPR活動を発信する。

★ FAX 059-331-0588 (事務局長 大泉 義明) y-ohizum@cty-net.ne.jp

総会の様子

「おきつもを語る会」

情報提供:特定非営利活動法人 なばり NPO センター

万葉集に詠まれた名張の枕詞「沖津藻」。その"おきつも"(=名 張)の歴史・文化を発掘して、多くの人々に伝える活動をしていま す。平均年齢87.5歳の会員の証言を元に作成した昭和10年頃 の市内地図やジオラマ、生活の様子や環境の変化をまとめた冊子 『花筏』、名張市の 1/10000 の立体模擬地図、名張百景の切り絵 などを活用して名張の歴史・文化をビジュアルに伝承中です。



ひとこと PR!

歴史・文化・情緒あり、災 害リスクも少ない自然あふ れる名張に是非遊びに&住 みに来てください!

切り絵「名張百景」から一枚

2 090-2357-9773(川瀬)

デスク「音楽愛|

情報提供:津市市民活動センター

浄徳寺 副住職の佐藤弘道です。普段はお坊さんやラジオDJとし て、一方で「歌うお坊さん アラモちゃん」として活動しています。 【デスク「音楽愛」】では現在、「音楽を使った説法」「マンドリン弾 き語りによる法話」「幼稚園や保育園での歌と踊りのステージ」「福 祉施設等でのお話し会」「命を考える座談会」「軽音楽部の顧問」 等の活動をしています。音楽は、年齢や性別、肩書きや国籍など を超えてたくさんの出会いを与えてくれます。そんな出会いの中か ら社会貢献に繋がるアイデアを生み出し、カタチにするために活動 しています。





これからも、た ひとこと PR! くさんの方と「ご 縁」でつながっていきたいです!

7 090-9176-1845

色町能楽保存会

情報提供:いせ市民活動センター

室町時代から地元住民の手で能楽を伝承し、毎年欠かさず3月 の一色神社例祭に奉納しております。保存会は昭和43年に設立、 前記一色神社例祭奉納のほか、子ども教室を設置して後継者育 成に努めています。成果発表は夏休み地元で子ども教室発表会 を開くほか、一色神社奉納、敬老会に出演します。町外では伊勢 の伝統の能楽まつり、伊勢市民芸能祭に参加しています。今年 の伊勢の伝統の能楽まつりは、神宮の式年遷宮奉祝行事として 11月16日内宮参集殿の舞台で開催しますが、子ども教室のメン バーも仕舞で出演します。



ひとこと PR!

五百年近くに わたり一色町

に伝わる能楽を地域ぐるみで 継承し、後継者育成、地域文 化の振興に貢献しています。

🏠 0596-25-6526 (吉川 貞夫)

きほく燈籠祭実行委員会

情報提供: 東紀州コミュニティデザイン

紀北町紀伊長島区の夏の夜を彩る「きほく燈籠祭」は、昭和3年 に川開行事として始まったことがきっかけとなり、今日では東紀 州の風物詩として多くの方に親しまれています。海のねぶたと称 される巨大燈籠は、制作期間約3カ月、のべ1000人以上のボ ランティアが制作しています。また、町内の保育園児から中学生 には、ミニ燈籠、箱型の燈籠を制作していただき、祭りを通して「人 づくり・町づくり・町民同士の交流」を大切にしています。



大燈籠「折り鶴」を制作している様子

ひとこと PR!

花火が織り なす、光の一大ファンタジー。 会場でしか味わえない興奮と 感動をご体感ください。

巨大燈籠と

EXAMPLE 2 FAX 0597-47-5378 AM9:30~PM4:30(土日祝日休み) http://www.touroumaturi.com/

松阪能楽連盟

情報提供:松阪市市民活動センター

室町時代より伝わる日本の伝統芸能「能楽」。現在、38名の会員が 能楽の魅力を広く伝えるために、日々練習を重ね、普及活動を行っ ています。活動の中心は、毎年2回開催する公演です。能楽を知っ てもらうきっかけづくり、会員の成果発表の場として、毎年継続して 開催しています。特に8月に松阪城跡公園で行う野外公演「薪能(た きぎのう)」は、プロの能楽師を招き、毎年600名を超す来場者で 賑わいます。また子どもたちにも興味を持ってもらおうと、地域の 小学校に出前講座に行くこともあります。今後も松阪地域で能楽を 継承するために活動を広めていきます。



豪商の街と呼ばれ ひとこと PR! た松阪は商いだ けでなく、文化も根づいてきました。 曲目の中には松阪ゆかりの地名や 人物が謡われる曲もあるんですよ。

> **7** 090-1560-4099 (福田会長)

アトリエ・エレマン・プレザン

情報提供:志摩市民活動通信 sanpo

アトリエ・エレマン・プレザンはダウン症の人のためのプライベートア トリエです。

ダウン症の人たちは、その本質においてとても優れた資質を持ってい ます。彼らの心のあり方は、彼らの作品からうかがうことができます。 そこには調和する自由で柔らかな感性があります。

私たちはダウン症の人達が自分のリズムで制作を続けていける環境を 創ることで彼らの心が育ち、その活力が健康へとつながることを目指 しています。

彼らの豊かな心が社会に知られ役立つことを願い、活動を続けています。 (ホームページより転載)



今年もフランス・ マルセイユで開 催されるブックプロジェクトイン ターナショナルに参加します!

http://www.element-present.com (アトリエ・エレマン・プレザン)

アトリエ・エレマン・プレザンの 宝もの展 (チラシより)

来月号の三重ぐるりはお休みさせて いただきます。

1月号のテーマは

国際に関わる団体

です。



募集とご案内

街を会場とした三重県唯一の現代美術展 ____**「アート亀山 2013**」

絵画・グラフィック・立体・写真・映像・プロダクト・インスタレーション・建築など、現在を代表するアートのすべてが結集。

日 時 10月27日(日)~11月4日(月)10:00~17:00

場 所 亀山市東町商店街 (JR 亀山駅より徒歩 10 分)

問合せ先 ①アート亀山 2013 事務局

Tel & Fax 0595-82-4125 (森)

②亀山市 市民文化部 文化振興局 文化スポーツ室 Tel 0595-84-5079

HP http://art-kameyama.com/

※オープニング前夜祭:10月26日(土)17:00~

エンジョイ・ライフ・フォーラム 二度とない人生 生きてるうちにウ~ンと楽しもう!!

第1部 映画 "たんたらホイ! vol.2. おもいやり" 上映 13:30 ~ **第2部** フォーラムディスカッション 『テーマ』 エンジョイ・ライフ

日 時 11月4日(月)13:00~16:30

場 所 アストホール アスト津4階(津駅東□隣接ビル)

参加費 1,500 円 (学生 800 円)

問合せ先 たんたらホイ会三重たのしいかい支部 Tel 059-226-0005 (宮田) Fax 059-229-4158

「ASCA(アスカ)事業 in みえ」 〜消費生活アドバイザー資格に挑戦しませんか〜

ASCA事業(消費生活アドバイザー制度普及)は、消費者と企業や行政の架け橋として、消費者の意向を企業経営や行政等へ提言、反映させると共に、消費者からの苦情相談等に対して迅速かつ適切なアドバイスができる人材を養成することを目的としています。

多くの皆さんが資格試験に挑戦されることを期待しています。

講 師 吉本 敏子氏 三重大学 教育学部教授·日本消費者教育学会理事

日 時 11月16日(土)13:30~16:30

場 所 アストプラザ 会議室1 アスト津4階

参加費 無料 ※要申込み 募集人数 50名

応募方法 氏名・職業または所属・電話番号を Tel、Fax、E-mail 等で連絡

応募締切 11 月 10 日 (日)

問合せ先 (公社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 中部支部 三重分科会 Tel / Fax 059-228-9507

actkondo124@zb.ztv.ne.jp

HP http://www.nacs.or.jp/chuubu/

平成 25 年度中間支援団体のあり方に関する研究会 「これでいいのか? NPOセクター」

テーマ: NPOが社会を変える

~政策提言機能をどう果たすのか

コーディネーター: 松井真理子

(特活) みえ NPO ネットワークセンター代表理事

日 時 11月16日(土) 13:30~15:30

場 所 みえ県民交流センター イベント情報コーナー アスト津3階

参加費 無料 ※要申込み

応募方法 氏名・電話番号・メールアドレスを Tel、Fax、E-mail または窓口にて連絡

応募締切 11月9日(土)

間合せ先 みえ市民活動ボランティアセンター Tel 059-222-5995 Fax 059-222-5971

center@mienpo.net

HP http://www.mienpo.net/center/

主 催 三重県 実施団体 (特活) みえ NPO ネットワークセンター

『川づくり会議みえ』設立 10 周年記念講演会 「100 年後の子どもたちに残し伝える山、川、海」参加者募集

[100 年後の水環境のありよう] を視野に、今後の 10 年をどのように考え、行動していくべきかについて、講演会・意見交換会を開催します。

日 時 11月24日(日) 13:45~16:30

場 所 三重県総合文化センター 生涯学習棟4階「大研修室」

対 象 市民 (団体)、学校、行政など

参加費 無料 ※要申込み 募集人数 140名

応募締切 11月10日(日)

問合せ先 川づくり会議みえ

Tel 090-5637-0727 (久世) Fax 0598-42-8078

kuze2 @ bronze.ocn.ne.jp

HP http://kawamie.iinaa.net/

めいわ市民活動サポートセンター 『サポートセンター発表会』 開催

センター登録の会員による歌や楽器演奏・踊りなどと、趣味の作品展やバザーなどの販売を予定。

日 時 11月30日(土) 13:00~15:30

場所めいわ市民活動サポートセンター、明和町保健福祉センター

参加費 無料 ※どなたでも

間合せ先 (特活) めいわ市民活動サポートセンター Tel 0596-52-7129 Fax 0596-52-7739

HP http://www.ma.mctv.ne.jp/~hearvo/

助成金情報

助成金情報は、弊センターホームページでも多数ご紹介しております。

HP http://www.mienpo.net/center/

- ・三重銀行 「NPO サポートファンド」寄付先募集(分野:次世代育成支援、環境保全) 11月25日(月) 当日消印有効
- ・東洋ゴムグループ環境保護基金 助成団体募集 11月29日(金) 当日消印有効
- ·三菱 UFJ 信託地域文化財団 2014 年度助成団体募集 11 月 30 日(土) 当日消印有効
- ・国際交流基金 地域リーダー・若者交流助成 12月2日(月) 18:00 必着
- ・経団連自然保護基金 「支援プロジェクト 2014 募集」 12 月 10 日 (火) 当日受信分有効



県民が力を合わせることによって、地域社会で「今までできなかったことができるようになる」 ために大切なヒントを毎月ご紹介します。

ヒント5 地域コミュニティ組織を見直す

【ヒント5】

地域の絆が失われるに従って、自治会、子ども会などの地縁団体の活動が停滞したり、加入者が減少するなどの課題が現れています。地縁団体の多くが、負担感のために役員のなり手がないことや、活動のマンネリ化、地縁団体同士の横の連携もあまりないなどの悩みを抱えています。

一方で、県内のいくつかの地域では、住民自治協議会の設置や自主的な地域コミュニティ組織の立ち上げなど、新たな動きもみられます。

地域の支え合いを復活させるには、地域コミュニティを元気にさせる組織のあり方を、現代にふさわしい形で見直す必要があります。組織のあり方は、住民参加の状況、各種団体の連携の状況、地域の実情等により、多様な形態が考えられます。地域コミュニティが元気になることが目的であることを前提に、住民同士の率直な話し合いにより、地域にふさわしいかたちを選択することが重要です。

【ヒント5の事例】

- ①小学校区単位・個人単位の地域コミュニティ組織「住民自治協議会」(伊賀市) 実施主体 住民自治協議会(地域コミュニティ組織)
- ②公民館の管理運営も行う地域組織「地域づくり組織」(名張市) 実施主体 地域づくり組織(地域コミュニティ組織)
- ③住民主体で立ち上げた地域組織「牧田地区地域づくり協議会」(鈴鹿市) 実施主体 牧田地区地域づくり協議会 (地域コミュニティ組織)
- ④男女共同参画の地域コミュニティ「自治会の男女共同参画意識調査」(四日市市) 実施主体 四日市市・男女共同参画みえネット(NPO)

引用:『夢をかたちにするまちづくり~「新しい公共」のヒント集~』(三重県・新しい公共円卓会議/2013年3月発行)

三重県内でNPOの新しい動きが始まります!



【市民活動・NPO月間開催の経緯】

NPO法の施行から15年が経ちました。市民活動・NPOは一定の評価を得て、その活動は地域においてより一層の広がりを見せています。活動の原資となる「寄付」も、少しずつ広がりつつありますが、寄付文化を根付かせるには、1人でも多くの方がNPOの想いに触れ共感する機会と寄付を積極的に行うことのできる場が必要ではないかと考えました。

【市民活動・NPO月間の趣旨】

NPO法の施行月である12月を「市民活動・NPO月間」と定め、より多くの県民の皆さまが市民活動・NPOに触れる機会をつくります。三重県内各地において、地域の市民活動(支援)センターや中間支援団体が主体となり「市民活動・NPO月間協力企画」を実施し、県内全域においての市民活動・NPOの振興と寄付文化の醸成の動きをつくります。

【情報を提供していただく皆様へ】

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mail または Fax にて以下の要領でお送りください。
(1) フォーマットに必要事項を入力のうえ、毎月10日までにお送りください。

(1) フォーマッドに必要争項で入力の力が、毎月10日までにの送りへたさい。 (2) E-mailta件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ 原稿用 フォーマットダウンロード手順

トップページから 「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「勇集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

http://www.mienpo.net/center/

E-mail center@mienpo.net Fax 059-222-5971

NPOサポートファンド

寄付先 募集中

☆総額100万円!使い道は自由です!

応募資格 三重県内に主な活動拠点を置き、主に「次世代育成支援」、「環境保全」に関する活動を行っているNPO(NPO法人のほか、任意団体などを含みます)。

応募締切 11月25日(月)<消印有効>

選考方法 書面、プレゼン選考により寄付総額100万円を上限として配分(1団体当た り上限20万円)

詳しくは ホームページで 【お問合わせ先】 株式会社三重銀総研 調査部 TEL:(059)354-7102(担当 畑中) URL:http://www.miebank.co.jp/mir/ "大切なこと、大切に" **全**三重銀行

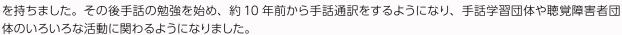


ひまわりと共にあゆむ会 会長 門田 幸生さん (伊賀市在住)

プロフィール

福井県出身で18年前から三重県人。三重で手話を学習しさまざまな活動に関わる。 三重県手話通訳問題研究会運営委員の他に伊賀市等で登録手話通訳者を務める。 9年前からひまわり設立運動に関わる。

私が手話に関わるようになったきっかけは、約30年前のことです。ひょっこりひょうたん 島で有名な「ひとみ座」を母体とし、ろう者・聴者がともに演劇活動に取り組む人形劇団「デフ・ パペットシアター・ひとみ」の公演を見たことです。その芸術性の高さに感動し、手話に関心



聴覚障がいと他の障がい(知的障がいや内部障がいなど)を併せ持つ「ろう重複」障がい者は、周りの方とのコミュ ニケーションが困難なため理解されにくく、親御さんがすごく苦労している。それで保護者、ろう学校の先生、聴覚障 がい者団体、手話サークル等が一丸となって支援をしよう、作業所を作ろうという運動が起こりました。そして、三重 県で唯一のろう重複障がい者のための作業所「聴覚·ろう重複センターひまわり」が 2008 年、津市に開設されました。 この作業所を支援する後援会「ひまわりと共にあゆむ会」も同時に設立されました。

ひまわりのような小規模の作業所では運営が厳しく、2012 年 4 月からはろう重複障がい者の支援をしているNPO 法人つくし(本部:愛知県)の作業所として再スタートしました。

作業所では自主製品であるホコリブラシを作ったり、会社の下請け作業をしていますが、これからも独自製品を開発 して、障がい者の自立につながるようにしていきたいですね。



みえ県民交流センターの図書・資料コーナー等から、スタッフがおすすめするNPOやボランティアに 関するさまざまな書籍類をご紹介します。



20円で世界をつなぐ仕事 日本能率協会マネジメントセンター

小暮 真久 2009年3月30日 初版発行

世界には食料不足で悩む人が大勢いる一方で、食事過多による肥満の生活習慣 病に悩んでいる人が大勢います。この食料不均衡問題の同時解決のために素晴ら しい「しくみ」を広めたのが、NPO 法人「TABLE FOR TWO (TFT)」創設者で ある著者です。TFT プログラムに参加している企業の社員食堂等で提供される低 カロリーヘルシーメニューを食べると、20円が飢餓に苦しむ開発途上国の子ども たちの学校給食になるという「しくみ」が詳しく紹介されています。

気軽に参加することができること、日々の生活の中で「食の不均衡」を解消す る一端を担うことができること等、この「しくみ」に感動します。

「しくみ」を世間に浸透させるまでのプロセス、想いが衝撃的に熱く、読者も 必ず刺激をもらえる1冊になると思います。

また著者の魅力的な半生も入り、とても面白く読むことができます。【田中】

認証した特定非営利活動法人 (2013年9月10日~2013年10月9日認証分)

- ①法人名②主たる事務所の所在地③活動分野 ④認証年月日⑤代表者
- ①特定非営利活動法人 あぐりの杜
- ②名張市東田原 529 番地
- ③農山漁村・中山間地域、環境、経済活動、 職業能力、障がい者の自立と共生社会
- ④ 2013年9月27日
- ⑤理事長 井上 早織



転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】〈津 市〉みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三 重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いな べ市市民活動センター 〈東員町〉とういんボランティア市民活動支援センター 〈四日市市〉四日市市 市民活動センター/四日市大学 (亀山市)亀山市市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずか のぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 〈松阪市〉松阪市市民活動センター 〈伊勢市〉いせ市民 活動センター/皇學館大学 (志摩市)志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市) 名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福 祉センター 〈伊賀市〉伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 〈尾鷲市〉東紀 州コミュニティデザイン 〈明和町〉めいわ市民活動サポートセンター 〈南伊勢町〉南伊勢町町民文化 会館 〈紀宝町〉紀宝町ボランティア市民活動センター

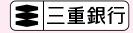
【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メ ディカルー光各調剤薬局

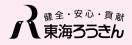
【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(地域防災総合事務所[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊 賀] 地域活性化局[南勢志摩、紀北、紀南])/三重県栄町庁舎(情報公開窓□)/三重県総合医療センター/三 重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎 宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター 『フレンテみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/ 三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協 替をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行











環境にやさしい植物油インキを使用しています。